

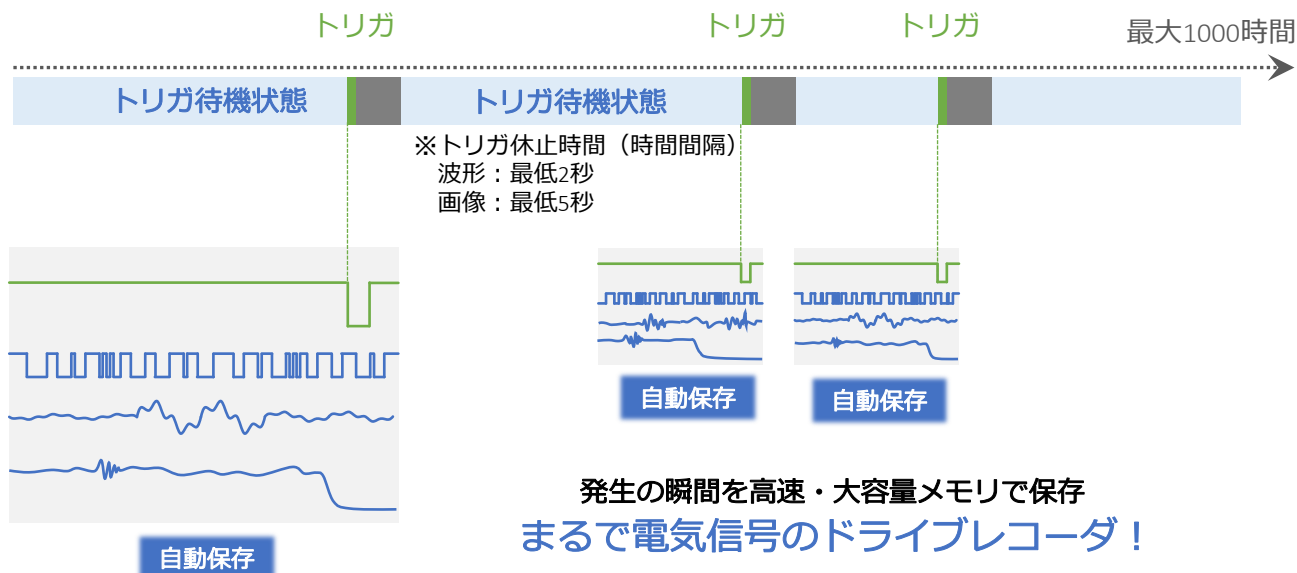
## 長時間動作中の低頻度の現象を記録するデータログ機能

24時間動作する電子機器が、低頻度でリセット（再起動）してしまう現象など、長時間中に散発する現象の波形記録が可能なデータログ機能の活用方法をご紹介します。

### point

- ・ オシロスコープに搭載されているデータログ機能により長時間監視中に発生する瞬間的な単発ノイズを捉え、トリガの度に自動で画像（もしくは波形データ）を保存することが可能。
- ・ リモートディスク機能により、LANネットワーク上のフォルダへ波形保存が可能。
- ・ データロガーと違い、発生前後の瞬間を高いサンプリング速度で補足可能

### 接続イメージ



### その他類似の使用例

- ・ 遠隔地の信頼試験波形モニタとして
- ・ 制御基板の不意なリセット動作の検証用として
- ・ 装置の起動時など特定動作状態の信号記録



共通の現象（波形）から原因特定やデバッグがうまくいきそうです！